

# 令和4年度 箕輪町地域おこし協力隊 活動報告会

太田 清美(3年目)

話し方はゆっくり。だが、実は、体育会系。  
そんなギャップが売り。  
平和主義。



まず・・・

卒隊の3年目が終わります。  
が、まだ卒業しません。

**4年目もよろしくお願ひします！**

と先にお伝えします。

コロナ禍により、  
十分な活動ができなかった隊員に対する  
最長2年延長できる任期特例が創設され、  
希望しました。

- ①私の考える関係人口(つながり人口)と大切にしてきたこと
- ②令和4年度の活動内容
- ③令和5年度に向けて



## ①私の考える関係人口

“あの地域に行けば、あの人がいる”

“この地域にあの人がいる”と思えること。



会いに行ける、連絡が取れる、SNSで様子を知る

ことができる、などなど細く永く続いていくもの。

まずは、出会うことが必要。

でも、実際に現地で出会うことが難しかった。

コロナ禍



町の中のつながりづくりに切り替える

1年目

## 町の中のつながりづくりをする先に・・・

町での暮らしを  
面白くする

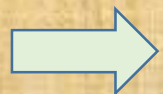
・新たな文化・話題の提供

町の人自分たち  
の暮らしを楽しむ

・地域資源を発掘、  
情報発信など

面白い動きが  
生まれやすくなる

・人・コトをつなぐ



◎町の発展・豊かさある町

◎外へ伝わることで、関係人口増

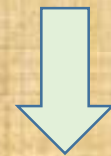
◎将来的に若者たちのUターン増

## 町の足りないと感じる部分

- ・町でできない部分、取り組めない部分
- ・手が足りない部分
- ・他のみなさんと被らない部分

## 1人の声を大切に

- ・若者(20代半ば)で、Uターンしてきた女性の声。
- ・障がい者手帳をお持ちの男性の声。



ここを軸に企画・活動をつくる



## 1人の若者(20代半ば)で、Uターンしてきた女性の声をもとに…

居づらさ

- 「ここにいていいんだ」という心の居場所づくり
- = 仲間がいること、安心できる・信頼できる大人がいること

安心感

- 安心感を持って暮らすことは、充実した暮らしにつながる。

挑戦できる  
環境

- 何かはじめる勇気が持てるようになる。



町の発展へ

- わくわくして、魅力ある町になる。
- その経験を持った子どもたちが育つ。

Uターン増

- 将来、町に戻ろうという気持ちにつながる。
- あの人がいるから戻っても安心、という気持ちにつながる。

関係人口増

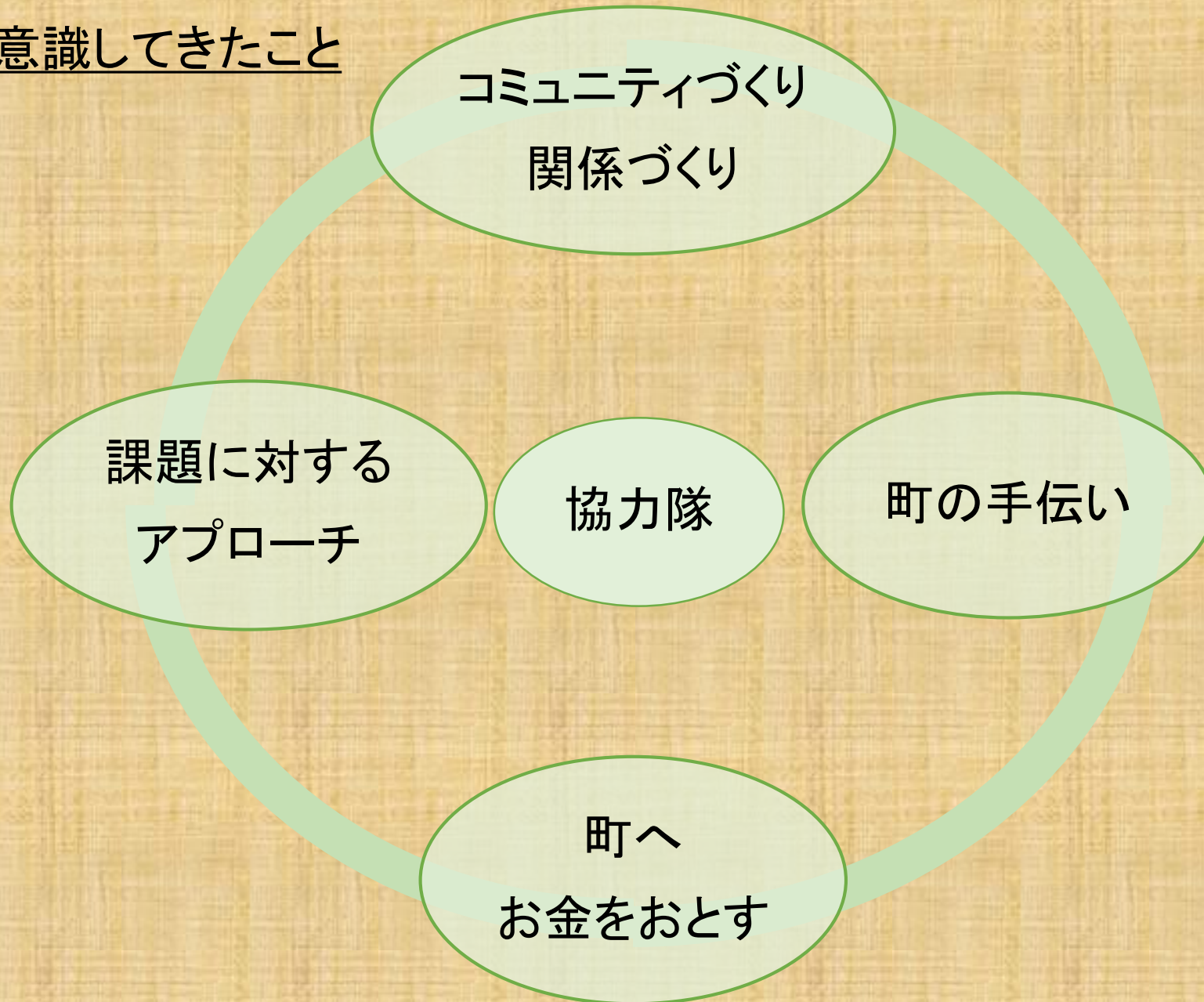
- 魅力ある町は、見つけてもらいやすい。
- 訪ねてみたい町になる。

すぐにできることではない。  
ゆっくり育っていくもの。



- ◎町の発展・豊かさある町
- ◎外へ伝わることで、関係人口増
- ◎将来的に若者たちのUターン増

協力隊として意識してきたこと



## ②令和4年度の活動内容

◎つながりづくり。関係人口

◎様々な企画・コーディネート、参加型の場づくり、  
移住希望者さんとの交流、情報発信など

◎年明けより、拠点づくりをはじめ  
(文化センター＋カフェ＋宿のようなもの)  
地域の人たちと関係人口の拠点へ  
様々な人が交わる場所



町の中のつながりづくり

# コミュニティスペース ひとこ間

週末オープンデイ

回数： 57回 来訪者： 97人

箕輪町、近隣市町村のイベント情報発信





# ツクモボックス

- ・本を通してつながりをつくる。  
本を紹介しておしゃべりする会。
- ・紹介された本を記録。
- ・毎月第3木曜19時～開催

実施回数： 10回

参加者： 24人

記録した本： 73冊



# ひとこ間ショーウィンドウ

6月14日～8月7日

選挙へ行こうGO VOTE！

9月17日～12月19日

ふたりの表現展(ひろむくんと西駒郷)

12月20日～1月16日

経木のランプ(上伊那農業高校)





# ショーウィンドウに合わせたイベント企画①

◇表現が生まれるときのおはなし  
11月27日(日)



○おはなし会をコーディネート

ゲスト： 小林宏夢くん、お母さま

小川さん(西駒郷、美術スタッフ)

参加者： 5人

きいてみよう、つながろう

## 表現が生まれるときのおはなし

～2人の表現展より～

2022年11月27日(日)  
14時～15時30分

夢まちスペース  
参加費 お気持ち

箕輪町在住の小林宏夢くん  
西駒郷の美術スタッフ小川さん  
とお話してみる会。  
表現・アートってなに？  
どうやってできるんだろう？  
好きなものは何？  
気軽に聞いてみましょう。

申込先 hitocoma (太田)  
08036979300  
hitocoma2020@gmail.com



## ショーウィンドウに合わせたイベント企画②

◇経木を使ってクリスマスオーナメントを作ろう！  
12月24日(土)

○ワークショップをコーディネート

主催： 上伊那農業高校里山コース

生徒さん6人、先生2人

後援： やまとわ スタッフ3人

参加者： 21人





# みーみーミーティング

地域おこし協力隊の相澤さんと企画。

- ・おしゃべりしながら、楽しい時間を過ごす。
- ・そこから、何か生まれるものがあることを期待。
- ・実際、ここから新しい趣味のコミュニティが誕生

実施回数： 4回 参加者： 36人

トークテーマ : みんなの未来のことを話そう など



町の外とのつながりづくり



# みのわ移住きょうしつ

## 移住定住推進係と企画

- ・移住や箕輪町に興味のある人に向けて、  
毎月テーマを決めて、ゲストさんのお話を聞く。
- ・ぶらり散歩のコーナーで  
箕輪町を紹介する部分担当
- ・令和3年度秋より毎月開催

実施回数： 11回

参加者： 221人



# 移住セミナー in東京

- 1月 移住×婚活イベント 「Nagano Local Match」 9人
- 2月 県×箕輪町・池田町農ある暮らしセミナー 14人
- 3月 長野が気になる 女性のための座談会 13人





# 箕輪町の紹介・物販 in名古屋

- ・箕輪町の紹介
- ・農産物など販売

りんご、りんごチップス、

いちご、ふきのとう、

ハーブティ、ハーブソルト、

ピクルス

購入者 : 13人



# みのわからの便り作成

- ・箕輪町観光協会のふるさと便へ同封
- ・箕輪町の情報、ふるさと納税、協力隊などの内容
- ・令和2年度から毎年1回  
(令和4年度で3回め)

部数 : 約100部

## みのわからの便り



編集：箕輪町地域づくり協力隊 太田清美

---



**3年ぶりに開催されました！  
みのわ祭り、赤そばの里祭り**

3年ぶりに、みのわ祭り、赤そばの里祭りが、開催されました。  
9月の赤そばの里祭りでは、連日、駐車場が満車になるほど、標高900mにある4.2ヘクタールの敷地、一面に赤いそばの花が咲き誇ります。まるで、赤いじゅうたんのような風景が広がっていました。会場内では、地元の素材の直売店、蕎麦も食べることができました。

7月末のみのわ祭りは、本来の形での開催とはなりませんが、コロナ禍のなか、工夫した内容で無事開催でき、たくさんのお客さんと賑わいました。特に、お子さんたちの楽しそうな笑顔が印象的で、コロナ禍で楽しみが少ない年月を過ごしてきた、お子さんたちの夏の思い出になっているといいな、と思いました。  
夜は、こちらも3年ぶりに、手筒花火が復活。手筒花火と打ち上げ花火の競演で、豪華な夜となりました。







箕輪町より



箕輪町のふるさと納税のお礼の品は、こちらから閲覧・お申込みいただけます。

**ふるさと納税**

種類を増やし、内容を充実させています。引き続きよろしくお願ひします。

〓7人の地域おこし協力隊が活動中〓

中部・関東から来ている個性豊かな7人です。取り扱いは…  
つなぐ人口、豊後区との交流  
ふるさと納税、通販サイトの運営  
空き家活用、観光アクティビティ  
観光・宿泊、コミュニティづくりなど  
広域みのわの会「協力隊会議」にて、活動を紹介しています。箕輪町ホームページよりご覧いただけます。

じもとももに



箕輪町の小島と大田で、産地メディア「じもとももに」を立ち上げました。産人（作り手）さんのことを知り、出会うことができるメディアです。そして、産人（作り手）さんと繋がりが、地かとも繋がりが、そこに定着していただくようなメディアを目指しています。丁寧な仕事で仲のわたものが、いつもの暮らしのなかに、一つあることで、ちょっとだけ豊かな時間を過ごしてもらえるのではないかと思います。





「ひとこ間」は、町のインフォメーション、マダの展示企画、物の暮らしがもっと楽しくなるような企画をはじめていきます。参加型、聴にとどまらない場づくり、明かなくてもお気軽ににお立ち寄りください。

ひとこ間





# じもともともに

地域おこし協力隊の小島さんと立ち上げ、地域と地元をつなぐ通販サイト

コラム、商品説明を担当

12人の職人さんのコラム作成(+それぞれ4, 5個の商品説明)



# 観光地ではないところで観光ではない旅

- ・地域おこし協力隊の相澤さんと企画
  - ・地域体験、交流をメインにして、  
少人数でゆとりを持った旅。関係人口づくり
- 参加者さん： 3人(1回)



モニター価格  
先着5名様

「ほどほどの田舎 箕輪町」

## 観光地ではないところで 観光ではない旅



12.10(土) 11(日)

- ・募集人数：5人
- ・集合：12月10日12時 ひとこ間二階
- ・宿泊場所：longhills eco guesthouse and cafe
- ・費用：7,000円（一泊二食、陶芸体験付き）  
\*ワクチン証明書or陰性証明書必須

新たな出会い  
いつもと違う環境で過ごす  
自分のことを少し考える時間



- お話を聞きながら  
箸置き作り！
- 焚き火囲んで  
夕食
- 竹林を活かした  
畑の再生
- こだわりパン  
屋さんとお話

企画：箕輪町地域おこし協力隊 太田・相澤  
問い合わせ先：AIZAWA.JUNYA24@GMAIL.COM

ご予約は右記QRコードより→→→





障がい者福祉の情報発信・

場づくりによる共生社会の実現

# JINRIKI体験会

- ・箕輪町生まれのJINRIKIについて知ってもらう機会
- ・福祉に楽しみながら触れる機会

7月 伊那まちファミリーフェスタ

8月 大芝高原

10月 ふれあい広場

(箕輪町社会福祉協議会)





# もみじ湖でJINRIKI体験

- ・もみじ湖でJINRIKIを使って車いすの方が  
楽しめるかどうか試行
- ・車いすの方の観光・関係人口の可能性を探る



## そのほか・・・

地域内外のつながりづくり

地域課題へアプローチ

町内の団体との交流、関係づくり など



# 八乙女の拠点整備

- ・地域の人、地域外の人、車いすの人など  
様々な人が交わる空間を目指す
- ・2月から拠点整備をはじめ
- ・ワークショップ形式でつながりづくりの機会にも
- ・令和5年の夏スタートを目指す

実施回数 : 4回

参加者 : 39人





# ファームレスキュー

- ・竹林との共生を考えるワークショップ
- ・竹林整備、竹炭づくりなど

実施回数： 2回

参加者： 8人



## UTプロジェクト

- ・木ノ下駅前の中高生の居場所づくりのミーティングに参加、イベント手伝い
- ・できるところでお手伝い



## 若者プロジェクト

- ・若者プロジェクトのなかで一緒に活動
- ・みのわ祭り内でみのわクエストを開催
- ・SDGsカードゲームの体験など





## もみじ湖フェスティバル

- ・東箕輪の有志のみなさんでつくるイベントのスタッフ
- ・出店者担当、足りないところのスタッフ



## もみじ湖ボランティアガイド

- ・お客さんのおもてなし、箕輪町のPR、関係人口へ
- ・他のガイドさんとの交流、知識の共有

参加回数 : 10回





# 地域おこし協力隊通信

- ・企画・調整して、広報・交流推進係へ
- ・町の人に協力隊について知ってもらう機会、  
つながる機会

実施回数 : 7回(7月号~1月号まで)

## 月イチ報告会

- ・協力隊で集まって、活動について  
情報共有、相談など話し合う時間。
- ・企画、日程調整など

地域おこし協力隊のページがはじまります！  
よろしくお願ひします！

### 地域おこし協力隊通信

真輪町を元気にするために頑張っている7人の地域おこし協力隊を紹介します。

**太田 清美** 2020年4月~

出身地：愛知県  
ミッション：つながり(関係)人口を増やすための事業の企画、コーディネート、地域の情報収集と地域内外への情報発信



「町の人が楽しく暮らす=真輪町へつながる人・知るが増える」という想いで活動中。様々な企画・コーディネート、参加型の催づくり、移住希望者さんとの交流、情報発信など。週末、コミュニティスペースひとこまへお気軽に。  
Instagram@hitocoma\_minowa

**相澤 純也** 2021年4月~

出身地：新潟県  
ミッション：空き家・空き店舗の利活用推進、移住定住促進に向けたSNS等を使った情報発信、移住希望者支援



真輪町の施設、空き家、公園等を利用して、ヒトとヒト、ヒトと自然の繋がりを育むのサポートをしています。その一つに、若い人の繋がる場作りとして、月に1回程度「みーみーミーティング」を開催中。Instagram@hitocoma\_minowaにて情報発信中です。ぜひご参加ください。

**小島 義央** 2021年5月~

出身地：埼玉県  
ミッション：ふるさと納税、企業支援、関係人口等



ミッション以外では、1年目はどう生活していくかを考えていましたが、2年目はもっと真輪町や周りの地域でも遊んでみようと思います。まずは、こちらへ町民菜園で夏野菜を楽しむ(山や川での遊びを体験したい！(釣り等は購入済み) ミッションでは、伝統工芸品を中心としたECサイトを始めました。“じもととともに”で検索

**鶴崎 智子** 2021年6月~

出身地：茨城県  
ミッション：相談支援、教育支援の推進、地域経済の発展、アクティビティ・コンテンツの提供・開発、地域の情報収集と地域内外への情報発信、就業推進・調整



不登校の進路相談や、障がいをお持ちの方と、そのご家族の相談などを承っています。ご相談はお気軽に。今年度もみじろで観光客から寄付金を集めること、また、電動自転車の活用なども検討しています。  
090-6110-4774 tomkosofa@icloud.com

**柴田 恵樹** 2022年4月~

出身地：岐阜県  
ミッション：空き家の再生と利活用



縁あって三日町のお家をリフォームしながら、妻と子ども2人の家族で暮らしています。これから、空き家の調査を行っていきます。住民の方々とお会いする機会が増えると思います。真輪町は素晴らしい町なので、これを維持できるように空き家再生を頑張っていきます。

**関 愛実** 2022年4月~

出身地：東京都  
ミッション：小規模農業促進、有機栽培の普及、関係人口拡大に関する活動



真輪町の交流都市である東京都豊島区で生まれ育ちました。農ある暮らしを始めるために町民菜園を借りて野菜作りをスタート中です。自分達で育てた野菜を子供達と収穫して食べることを楽しみにしています。

**山川 正信** 2022年4月~

出身地：神奈川県  
ミッション：農業者支援・移住者支援に関する活動



「農ある暮らしのサポート」ということをミッションの柱として、現在は町民菜園をベースに「トマトプロジェクト」「花いっぱいプロジェクト」(いずれも仮称)を中心に活動しています。写真は一緒に活動している妻のみゆきです。





地域おこし協力隊 Facebook | hitocoma Instagram | トマトプロジェクト YouTube

地域おこし協力隊とは...

総務省の制度で、都市部から地方の町に移住して、その地域への定住・定着を図ることが一番の目的です。任期は1年で最長3年間。任期中に、町のみなさんと結びつき、町にとってよいことは何かを考え、それぞれのミッションに基づいて活動していきます。



# ③令和5年度に向けて

ユニバーサルデザイン  
シェアキッチン  
ゲストルーム

地域の人たち、  
地域の人と外の人  
がつながる場になる家



多様な  
社会への  
きっかけ

地域を  
体験できる機会



福祉雑貨の販売  
JINRIKI体験会など  
福祉環境の底上げ

サイクリングツアー  
自然体験、農業体験  
ものづくり体験など



# 観光地ではないところで観光ではない旅 車いす版

- ・令和5年5月26日、27日実施予定
- ・車いすの方の観光・関係人口の可能性を探る
- ・障がい者福祉の情報発信・多様性ある社会づくり





# 八乙女の拠点整備

- ・令和5年4月30日(日)、5月5日(金・祝)実施予定
- ・地域の人、地域外の人、車いすの人など  
様々な人が交わる空間を目指す
- ・ワークショップ形式でつながりづくりの  
機会にも
- ・令和5年の夏スタートを目指す









目指す暮らしのイメージ図



となりの人のことを  
ちゃんと考えよう  
あなたがい回す  
笑顔 天存 愛音

暮らしのイメージ  
「暮らしがしごと」  
「しごとが暮らし」  
自然とつながる暮らし  
山と水と空と  
人と人と  
笑顔と愛音

友人や親の  
笑顔をつくる。  
ゆとりをつくる。  
心の

野菜・ハーブ・お花  
季節の彩  
日本の伝統・民芸  
山歩き・上高地

信州の  
山の暮らし  
あなたがい回す  
ステージのある暮らし  
水がおいしい

実践!  
暮らしがしごと  
しごとが暮らし  
心のゆとりを忘れない  
2024年2月7日

場をつくる・つなぐ  
休み場所(人)  
にげめる場所(人)  
回復できる場所(人)  
ゆとり

私はこう思う。  
あなたは  
どう思う??  
王道の合点



ありがとうございました。

令和5年度もよろしく申し上げます。